

INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会長：唐澤千明 副会長：池田幸平 幹事：市川修次 公共イメージ向上委員長：杉本徳治



2019-2020 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ
Rotary Connects The World

2019-2020 RI会長
マーク・ダニエル・マローニー
<アラバマ州(米国)>



第1507回 久保田治秀ガバナー補佐事前訪問例会 令和元年9月10日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 我等の生業 原一馬ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・ RI第2600地区上伊那グループガバナー補佐 久保田治秀様
- ・ 駒ヶ根ロータリークラブ 北林篤様
- ・ 伊那西高校IAC顧問：木原志保里様
- ・ ” 会長：唐澤祥子様
- ・ ” 幹事：武田裕子様
- ・ ” 理事：村上茉緒様
- ・ ” 理事：唐木明日香様



■ 会長談話 唐澤千明会長



ようこそ久保田ガバナー補佐、当クラブにお越し頂きありがとうございます。上伊那地区のリーダーとして指導頂き大変お世話になっております。

ここで改めて「ロータリーの目的」について確認をしていきたいと思います。ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知りあいを広めることによって奉仕の機会とすること。
 - 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
 - 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
 - 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。
- としています。

このロータリーの目的で気が付くことに、4項目全てに奉仕の文字が入っていることです。いかに奉仕の理念が大切かを示していますが、私個人としてはこの奉仕の理念に、親睦・協調の文字を含めて頂き、ロータリーに入会して楽しく、事業も発展していけば幸いです。

このロータリーの目的に次いで四つのテストがあります。

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

として、「言行はこの4つに照らしてから」にするようにとしています。

R I の新たな戦略計画（2019,7～2024,6までの優先事項）として、1、「より大きなインパクトをもたらす」2、「参加者の基盤を広げる」3、「参加者の積極的なかかわりを促す」4、「適応力を高める」としています。

それに基づき、地区年次目標として「人びとが手を取り合うのを促す」、「行動する」としてロータリークラブ対象、またインターアクトクラブ対象のロータリー賞がありそれぞれ数項目の達成を促しています。

詳細は今年度「クラブ計画書」をお読み下さい。

■ ニコニコボックス

- ◆唐澤千明 ようこそ!久保田ガバナー補佐、駒ヶ根RC北林様、伊那西高校IAC木原顧問以下会長、幹事、理事の皆様。お越し頂きありがとうございます。
- ◆市川修次 久保田ガバナー補佐様、駒ヶ根RC北林様、伊那西高校IACの皆様、ご来訪ありがとうございます。今日は宜しく願い致します。
- ◆田中洋 久保田ガバナー補佐様のご訪問歓迎いたします。中央ロータリークラブは素晴らしいクラブです。宜しく願いします。
- ◆兼子展世 久しぶりの出席です。宜しく願い致します。
- ◆井上修 カラオケには「歌いきりソフト」という、歌い手が下手だと最後まで歌いきる事が出来ず35%とか51%とか歌唱力に応じて途中で終了するものがあります。メルティングポットで皆で挑戦しました。あのプロの海老屋さんの鈴木さんでも61%で終了。点数ではいつも90点以上出す方です。唐澤会長が47%で惨敗。親睦委員長・宮澤君、他若者は20%台で沈没。そんな中、誰もが一桁で終わるだろうと予想した、音痴の池田さんが、牧村三枝子の「みちづれ」で100%、歌い切ったのです。世の中が信じられなくなりました。

■ 出席報告

会員数47名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席者27名 事前メイク2名
出席率72.5% 前回出席率 修正なし

■ ガバナー補佐ご挨拶

RI第2600地区上伊那グループガバナー補佐 久保田治秀様



久保田ガバナー補佐より、国際ロータリー第2600地区古川ガバナーの取組みについてお話がありました。その中で、国際ロータリーの年次目標は「人々が手を取り合うのを促す」「行動する」であること。第2600地区の標語は「ロータリーの魅力を広げよう」とし、活動計画として「研修を通じてロータリーを知る」「人脈を広げて自分の人生を豊かにする」「奉仕活動の実施」「ロータリー・ファミリーの拡大」等のお話をして頂きました。このあと具体的に2019-2020年度活動目標についてのお話がありました。

【活動目標】

①研修の実施

- ・入会3年未満の会員への研修…「今日からロータリアン」読み合わせをする。
- ・既存会員の研修…「ロータリーの基礎」読み合わせをする。
- ・地区セミナーへの参加…「新会員へ参加を促す」

②会員の増強と会員の維持

- ・第2600地区目標…「2,000名堅持」
- ・各グループ鈍増10名…「女性会員・40歳以下の会員を増やす」

③公共イメージを向上させるための活動

- ・ロータリーデーを実施する。
- ・積極的にマスコミにアピールする。

④青少年への理解と協力

- ・青少年への活動はロータリー活動の柱である。
- ・青少年交換、IAC、RAC、RYLAへの協力
- ・各クラブで新たな活動を創設

⑤ロータリー財団への寄付

- ・年次基金への寄付…1人150ドル
- ・ポリオへの寄付…1人30ドル
- ・R 平和センターへ…1人500円
- ・恒久基金への寄付…1人1,000ドル

⑥米山奨学会への寄付

- ・普通寄付金3,000円と特別寄付を合わせて20,000円以上を目指す。

⑦マイ・ロータリーへの登録

- ・ロータリーを知り、語るための必需品です。
- ・登録は新会員獲得のための手段だと理解してください。
- ・各クラブは50%を目指す。

⑧クラブセントラルの活用

- ・各クラブの具体的な目標設定
- ・情報化社会への対応
- ・地区内のクラブ状況を理解する。
- ・自分のクラブを客観的に知る。

■ クラブフォーラム

「青少年奉仕委員会」 井上修青少年奉仕委員長



伊那西高等学校インターアクトクラブ活動紹介

・伊那西高等学校IAC会長の唐澤祥子さんの挨拶で始まりました。

伊那西高校インターアクトクラブは、現在1年生9名、2年生18名、3年生11名の38名で活動しています。活動日は火曜日と金曜日そして土・日・祝日です。

・次にIACの皆さんから素晴らしいプレゼンをしていただきました。

「活動報告」

- ①学内の活動…手話学習・手話ソングの発表・手話技能検定の実施
キッズルームの製作・自主製品の販売と募金・新入会員歓迎会
3年生送別会
- ②学外の活動…伊那市駅周辺のゴミ拾い（月1回）・保育園訪問・老人ホーム訪問
伊那市主催行事・伊那市社協主催行事・地域等の主催行事
- ③RC・IA関係の活動…IA地区研修・協議会への参加・IA地区大会への参加
IA夏合宿への参加・RC地区大会「青少年アワー」への参加
伊那中央RC主催「信州大学留学生との交流会」参加
独自研修「大阪研修」

・最後に井上青少年奉仕委員長より

プロジェクターのトラブルでパワーポイントを使用できない状態でのプレゼンは素晴らしく聴く人に感動を頂きありがとうございました。



■ 点 鐘

13:30

次回例会

9月17日(火)

- ・集合8:20 ゴルフコンペ(信州伊那国際ゴルフクラブ)
- ・点鐘18:30 夜間例会(海老屋料理店)